

第1回定例会

平成25年度 スタート

一般会計当初予算 教育費40・8%、土木費30・3%の増

前年度対比

南下城山防災公園用地買収費の 減額修正動議は否決

平成25年第1回定例会は、3月4日から15日までの12日間の会期で行いました。

今定例会では、議案27件、同意1件、諮問1件、発委2件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。



桃井城址からの眺望（前橋方面）

一般会計予算 の使いみち

一般会計の総額は58億8500万円で、前年に比べ5・6%の増です。

歳入

町税21億5858万円、
地方交付税10億7000万円、
国庫支出金7億3146万円などが主な財源です。

歳出

民生費20億60万円、衛生費7億1632万円、教育費6億5797万円などが主なものです。

一般会計予算に
対する修正動議

南下城山防災公園事業の
用地買収費1億3000万円
を削除する修正動議が提

出されました。

反対討論

岸 祐次 議員
防災公園は、史跡、観光、
防災、散策などに適した公園
であり削除には反対です。

南雲吉雄 議員

防衛補助事業で整備され、
ふれあい憩いの場としての公園
でもあり削除には反対です。

賛成討論

平形 薫 議員

集客計画が見えず、計画を縮小して用地買収費、維持管理費を抑えるべきであり賛成です。

賛成2・反対13で否決

一般会計予算(原案)に対する討論

反対討論

金谷重男 議員

南下城山防災公園は、防衛省の補助事業であるが、維持管理費がかかり過ぎると予想されるので反対です。

賛成討論

岩崎信幸 議員

町税、地方交付税、国庫支出金も増額しており適正なもの判断し賛成です。

小池春雄 議員

国保への1億円の繰り入れ、子育ての支援策、時代に合った防災公園整備などを評価できるので賛成です。
賛成13・反対2で可決

予算
編成方針



将来に責任の持てる行財政運営を

平成25年度予算は、第5次総合計画の達成を目指し、各種事業がより一層充実するものとなるよう編成しました。

健康・福祉の分野では、「よしおか健康No.1プロジェクト」や予防接種・各

種健康診断などの健康増進対策、少子化および子育て支援対策について引き続き推進します。

教育・文化の分野では、吉岡中学校南校舎防音改造および復温除湿設備設置事業、八幡山公園用地調査業務など施設・設備の充実を図ります。

また産業・雇用の面では昨年度に引き続き緊急雇用創出基金事業としての買い物代行サービスの実施、自

然・環境分野においては新規事業となる再生可能エネルギービジネスを作成するための予算を計上しました。

安全・便利なまちづくりとしては、地域にあった公共交通施策の展開や、駒寄スマートICの大型化、南下城山防災公園事業などを継続して実施します。

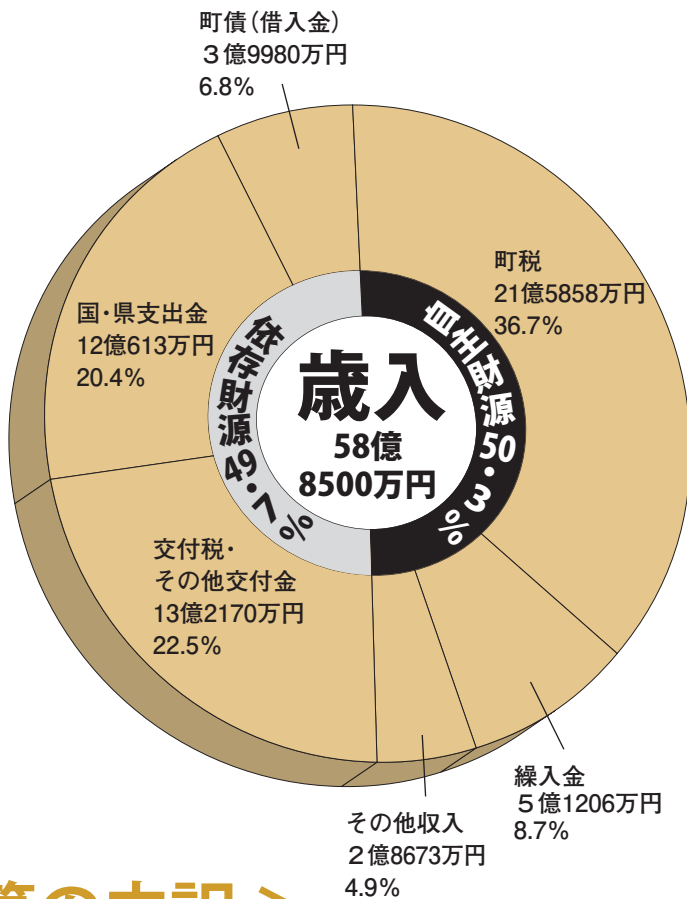
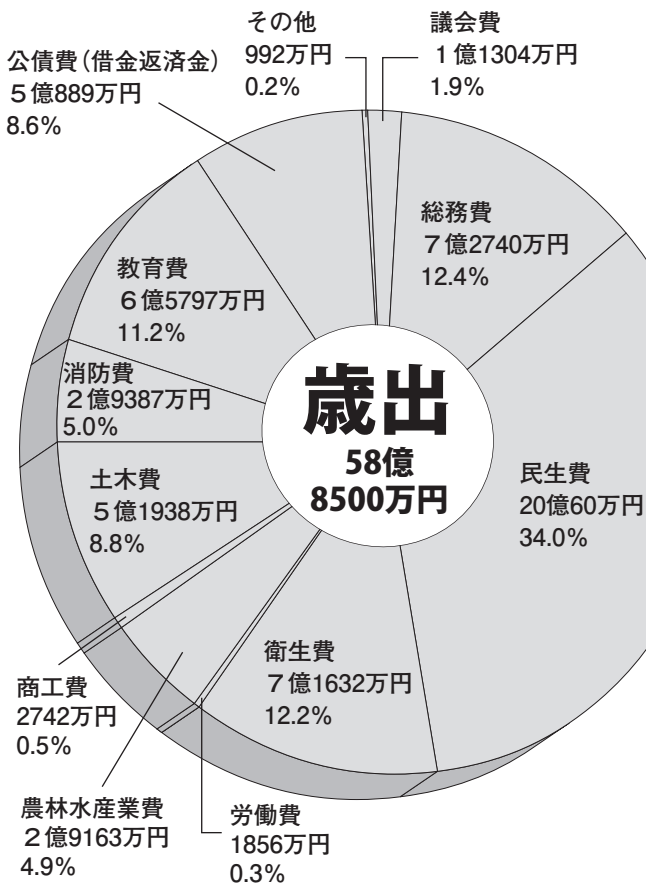
将来に責任の持てる行財政運営を念頭に、さらに住みよい魅力のある吉岡町となるよう努力します。

町長 石関 昭



どう
生かす

平成25年度
58億8500万円



< 一般会計予算の内訳 >